

大会要項

- 主 旨 少年サッカーの発展と育成をめざし、サッカーレベルの向上をはかるとともに県下各地域の交流を目的とする。
- 名 称 第43回神奈川県チャンピオンシップU-12（兼関東少年サッカー大会神奈川県予選大会）
第15回神奈川県チャンピオンシップU-10
- 主 催 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
- 主 管 一般社団法人 神奈川県サッカー協会第4種少年少女部会
- 協 賛 (株) フォトクリエイト (株) モルテン
- 期 日 2023年7月1日（土） 2日（日） 9日（日）
- 会 場 7月1日（土）
* U-12 中井中央公園・かもめパーク・
* U-10 川とふれあい公園サッカー場・酒匂川スポーツ広場・開成水辺公園グラウンド
- 7月2日（日）
* U-12 県立スポーツセンター・中井中央公園・旭丘高校グラウンド・
* U-10 川とふれあい公園サッカー場・かもめパーク・はまゆう公園グラウンド
- 7月9日（日）
* U-12 綾瀬スポーツ公園多目的広場
* U-10 はまゆう公園グラウンド
- 参加資格 (1) 大会実施年度に（公財）日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
(2) 選手証の提示を適用するため、上記団体（チーム）に所属する選手であり、
日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。
(3) U12チームは、ベンチ入りの引率指導者のうち、D級以上の指導者資格保持者が1名以上いること。
- 参加チーム(U-12、U-10、各32チーム)
* U-12：横浜(6) 川崎(3) 相模原(2) 藤沢(2) 横須賀(2) 小田原 平塚 鎌倉 大和 茅ヶ崎 厚木
秦野 座間 伊勢原 綾瀬 海老名 足柄上 中 三浦 逗子 寒川 葉山の各協会は1チーム
* U-10：U-12に準じる。
- 参加料 * 8,000円
* チーム名で6月9日（金）までにお振り込みください。
振込先 三菱東京UFJ銀行 湘南台支店
口座番号 普通 0532409
名義 一般社団法人神奈川県サッカー協会第4種少年口(シヨウネグチ)
- 抽選会・代表者会議
(1) 日時 ・ 6月10日（土） 17：30受付、18：00より
(2) 会場 ・ かながわ県民センター
(3) 提出物 ・ 個人情報同意書及び誓約書を提出
- その他 (1) 申し込み方法は、チャンピオンシップエントリー表を6月9日（金）までに各地区県協会担当へ提出。
(2) 会場使用方法等の諸連絡は、代表者会議の際に説明をする。
・U-12においては、8月26日（土）～27日（日）山梨県で開催される関東少年サッカー大会に、
上位3チームが神奈川県代表として出場する。それにより、U-12は、3位決定戦を実施する
* 関東大会の主な日程
8月26日（土）：予選リーグ 8月27日（日）：順位トーナメント
- 照会先 各地域協会 第4種少年少女部会員まで。

第15回神奈川県チャンピオンシップ(U-10)

		チーム名	地域名	7月1日	7月2日	7月9日
川とふれあい公園サッカー場	1	三浦旭サッカークラブ	三浦		川とふれあい公園サッカー場	はまゆう公園グラウンド
	2	横浜①	横浜	9:30		
	3	FCゴールデン	藤沢		10:30	
	4	東住吉サッカークラブ	川崎	10:30		
	5	足柄FC	小田原		12:30	
	6	横須賀シーガルズFC	横須賀	11:30		
	7	綾瀬FCジェッツ	綾瀬		9:30	
	8	寒川少年サッカークラブ	寒川	12:30		
酒匂川スポーツ広場A	9	SFAT ISEHARA SC	伊勢原		かもめパーク	9:30
	10	横浜⑤	横浜	9:30		
	11	清新サッカースポーツ少年団	相模原		10:30	
	12	FCパーシモン	川崎	10:30		
	13	ALL Z	逗子		12:30	
	14	ハリマオ	厚木	11:30		
	15	クリエイトSC	平塚		9:30	
	16	横浜③	横浜	12:30		
酒匂川スポーツ広場B	17	西鎌倉サッカークラブ	鎌倉		はまゆう公園グラウンド	12:30
	18	FC東海岸	茅ヶ崎	9:30		
	19	川崎ウイングスFC	川崎		10:30	
	20	横浜②	横浜	10:30		
	21	FCレガール	座間		12:30	
	22	海老名クレッセル	海老名	11:30		
	23	秦野本町サッカー少年団	秦野		9:30	
	24	藤沢フットボールクラブ	藤沢	12:30		
開成水辺公園グラウンド	25	緑野フットボールクラブ	大和		旭丘高校グラウンド	10:30
	26	横浜⑥	横浜	9:30		
	27	FCヴィンクロー	相模原		10:30	
	28	葉山ジュニアグリーンキッカーズ	葉山	10:30		
	29	横須賀鴨居サッカークラブ	横須賀		12:30	
	30	横浜④	横浜	11:30		
	31	ヘラクレス	中郡		9:30	
	32	山北サッカークラブ	足柄上	12:30		

競技規則

実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
但し、以下の項目については、本大会用として大会規定を定め優先する。

競技のフィールド

(1) 縦68m、横50mとする。ただし、ピッチサイズは、それぞれの事情において設定してもよい。

競技時間

(1) 40分（20分ハーフ）としインターバルは5分とする。

* 熱中症対策として、前後半1回「クーリングブレイク」を導入する。

試合方法

(1) トーナメント方式による。

勝敗の決定

(1) 同点の場合は、PK（3人）を行い、次回進出チームを決める。

(2) U12では、準決勝、3位決定戦、決勝戦において同点の場合は、延長戦（10分）を行い、同点の場合は、PK（3人）を行う。

競技者の数

(1) 8名

（8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対3にして敗戦したものとみなす。）

試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

ただし、6名に満たなくなった場合は試合を中止とし、棄権とする。

(2) 交代要員の数

10名とする。交代を行うことが出来る数は制限しない。

（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することが出来る。）

ベンチ入り人数

(1) 引率指導者2～3名、交代要員10名。

(2) ベンチ入り選手は、ピブスを着用する。

交代について

(1) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。

(2) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

交代は自由な交代を適用する。但しゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーになった時に主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。

(3) 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

反則と不正行為について

(1) 本大会は公益財団法人日本サッカー協会規約規程に則り、大会規律委員会を設け、委員長は、神奈川県サッカー協会第4種少年少女部会、小野昌之部会長とし、委員については委員長が決定する。

(2) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。

(3) 退場を命じられた選手、指導者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置は第4種規律委員会で決定する。

(4) 参加資格に違反やその他の不都合な行為があった場合は、当該チームの出場停止あるいは当該チームの参加した試合を没収試合とする。以降の処分は規律委員会の指示によるものとする。

審判員

・1回戦より、1人制で実施する。主審は、（一社）神奈川県サッカー協会審判部会派遣の審判員で行う。

マッチウエルフェアオフィサーの配置

(1) 暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環としてマッチウエルフェアオフィサーを配置することがあります。気づきがあった場合は当該チームまたは指導者に対してお話しする場合があります。

その他

(1) キックオフからの直接ゴールインは得点と認めず、相手チームのゴールキックで再開する。

(2) 負傷者の対応は主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可する。

(3) 選手の健康、安全を最優先として、雷、突風、大雨等の場合は適切な判断で対応する。

（途中中断で再開できる場合）試合時間の残り時間とする。再開できない場合は再試合とする。

（途中中断で再開できない場合）再試合とする。ただし、前半が終了している場合は試合成立とする。

再開、中止の決定は会場責任者及び、審判で決定する。

確認事項

受付

- (1) 会場に到着後、速やかに受付を済ませること。大会パンフレットを配布します。

メンバー表の提出

- (1) メンバー表は指定用紙に記入し、定められた試合開始時刻の30分前までに本部と対戦チームに1部ずつ提出する。

選手証及び指導者ライセンスの確認について

- (1) メンバー表提出時に選手証及び指導者ライセンスを確認する。
- (2) 選手証はKICKOFFチーム登録ページより出力した「登録選手一覧表・顔写真付き」を印刷した物とする。但しスマホやPC等の画面に表示したものは本大会では不可とする。
- (3) ベンチ入りする役員の指導者ライセンス証（1名）の提示。スマホやPC等でも可。
- (4) 選手証及び指導者ライセンス証チェックはその日の第1試合のみとする。

ユニフォームについて

- (1) 事前にチーム間で、ユニフォームを確認する。決定できない場合は、本部で決定する。
- (2) 正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (3) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (4) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (5) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (6) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) GKのアンダーシャツ及びショーツ・タイツについてはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することが出来る。
- (8) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (9) ユニフォームの着用（裾だし）について、試合開始時競技者がピッチ内に入場する時から前半のキックオフまでの時間帯においてはシャツの裾を出さない事とする。

メンバーチェック

- (1) 試合開始10分前にコート本部で受けること。
- (2) 試合開始時刻に、8名に満たない場合は、棄権とみなす。

ベンチについて

- (1) ベンチ入りできる引率指導者は、2名以上3名以下とする。
- (2) チームベンチはフィールドに向かって左側をリーグ戦の若い番号のチームとし、対戦相手が右側とする。
- (3) ベンチでの携帯電話・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。
- (4) テクニカルエリアを設置する。引率指導者1名がその場で指示、指導することができる。

その他

- ・会場使用方法を遵守すること。
- ・事故のないように十分注意し、事故発生の際は個人の責任で処理する。
- ・選手の健康管理には、特に留意する。
- ・選手の掌握には細心の注意を払い、競技等に支障のないようにする。
- ・会場内では、盗難等には十分注意する。
- ・喫煙については、各会場の定められた箇所とする。
- ・各会場へのアクセスは、公共交通機関を利用ください。
- ・車で来場する場合は、各会場の定められた駐車場所、台数等に従うこと。
- ・試合の撮影は出来ません。撮影許可申請を大会本部にすること。
- ・個人でもコロナウイルス感染症対策をすること。

以上の項目が遵守出来ない場合は大会の中止、当該チームの棄権となる場合がございます。

「熱中症対策」における対応

第4種少年少女部会 部会長

小野 昌之

2016年3月10日付けにてJFAより「熱中対策ガイドライン」が発信され、選手たちが安心して安全にプレーできる環境を整えるべく、各部会事業において本対策の趣旨をご理解の上、実施する旨の神奈川県協会から指導がありました。

- (1) 対象 : 県内で開催されるサッカー活動におけるすべての大会・試合
- (2) 対策 : 乾球温度31度以上の(少年の場合28度)サッカー活動において「クーリングブレイク」を設定する。
- (3) 期間 : 7月～9月
7月2日～10日に開催される「チャンピオンシップ」においてクーリングブレイクを導入いたします。

「クーリングブレイク」設定方法

・前後半1回ずつ、それぞれの半分の時間が経過した頃に3分間のクーリングブレイクを設定し、選手と審判員は以下の行動をとる。

- ① 影があるベンチに入り、休む。
- ② 氷・アイスパック等でからだを冷やし、必要に応じて着替えをする。
- ③ 水だけでなくスポーツドリンク等を飲む。

【留意点】

- ・原則として試合の流れの中で両チームに有利・不利が生じないようなアウトオブプレーの時に主審が判断して設定する。
- ・戦術的な指示も許容する。
- ・チームが、からだを冷やすための器具を持ち込む際は、事前に大会運営者の了解を得る。
- ・審判員は「クーリングブレイク」の時間を遵守するため、試合再開時には選手に速やかにポジションに戻るよう促すと同時に、出場選手の確認を行う。
- ・運営担当者は、試合再開時に出場選手の確認について審判員をサポートする。
- ・「クーリングブレイク」に要した時間は、「その他の理由」によって費やされた時間として前後半それぞれの時間に追加される。

「チャンピオンシップ」における熱中症対策について

- 1, WBGT計の数値に関係なくすべての試合に対して「クーリングブレイク」を導入する。
- 2, 少しでも選手の健康と安全を考慮して、できる限り高温の時間帯を避けて行う。
- 3, ベンチテントを設営する。
- 4, 各会場に「WBGT計」を備える。
- 5, 緊急対策用として氷・飲料水・経口補水液を準備する。
- 6, 救急病院を準備する。

チームにおける対応

- 1, チームにおいてはキックオフ時刻を考慮して、選手休養の為に簡易テントを準備することを望むが、設営場所については大会本部の指示を受ける。
- 2, 指導者は、選手全員の体調管理に細心の注意を払う。

「熱中症ガイドライン」の抜粋

* 試合実施時の規制 (当日の対応)

- ・計測方法は、必ずピッチ上(センターサークル近辺)で、WBGT計の黒球が日影にならないように計測する。WBGT計の高さは、選手年齢の平均身長 $\frac{2}{3}$ とする。(U-12: 約100cm U-10: 95cm)
- ・できる限り試合開始直前とする。
- ・試合中もピッチに近い場所で計測し続け、数値を把握する。
- * WBGT = 31℃以上の場合、試合を中止または延期する。
- ・やむを得ず行う場合は、『JFA熱中対策ガイドライン<A+B>』を講じた上で「クーリングブレイク」を行う。
- * WBGT = 28℃以上の場合
- ・『JFA熱中対策ガイドライン<A>』を講じた上で、4種は、「クーリングブレイク」を行う。
- * WBGT = 25℃以上の場合
- ・『JFA熱中対策ガイドライン<A>』を講じた上で、4種は「クーリングブレイク」または「飲水タイム」を行う。